

- 幼稚園・学校創立から〇〇周年!! 他 1
ひのスポ! ひのカル! 活動中 他 2
新しい学習のかたち! 学校図書館が進化しています 他 ... 3
学びのチャンスいろいろ 4

幼稚園・学校創立から〇〇周年!!

令和7年度は日野第六小学校及び第二幼稚園が創立60周年、第七幼稚園が創立40周年という大きな節目を迎えます。保護者及び地域の皆様には、本園・学校の教育活動に対し、格別のご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

60
周年

日野第六小学校

Anniversary

本校は昭和39年4月1日に日野第五小学校芝山分校として創立、昭和40年(1965年)4月1日に日野第六小学校として開校しました。当時児童数は515名でした。本校は多摩平に学校がありますが、以前は芝山という地名であった由来から学校だよりの題名も「しばやま」となっています。中庭には第3代校長新海圭三先生が発案され、教員と子供たちで作り上げた「おたまが池」があります。この池には、当時の6年生が多摩川まで行き、石を1つずつ持ち帰り、池づくりに活用したというエピソードもあります。これまで6,797名の児童が本校を



▲昭和40年6月30日 開校式当日の風景

巣立ち、日本、世界で活躍しています。今後も地域に根差した学校づくりに励んでまいります。

60
周年

第二幼稚園

Anniversary

本園は、昭和40年(1965年)4月に平山小学校校庭内に開園しました。その後、昭和60年4月に新園舎が完成し、現在の場所に移転しました。現在までに3,174名の修了児を送り出しています。

本園は浅川と多摩丘陵に挟まれた緑の多い、自然豊かな環境にあります。子供たちは広い園庭で伸び伸びと遊び、大きな桜の木や藤棚、柿の木や金木犀の木などに囲まれ、季節の変化を感じることができます。

近隣には小学校や保育園、児童館等、子供に関わる施設が多くあり、様々な交流を行っています。今後も地域と共に歩む幼稚園として、子供たち一人一人を大切にする保育を進めてまいります。



▲昭和40年頃 平山小学校校庭内の園舎

40
周年

第七幼稚園

Anniversary

昭和60年(1985年)4月、旭が丘地域に本園は開園しました。当初は2学級でしたが、近くに集合住宅が建つと子供が増え、昭和の終わりには園舎が増築され4学級となりました。当時の写真では、園庭や園周辺に小さく写る桜の樹々も、40年を経て大きく育ち、毎年春には子供たちが桜の花びらで楽しそうに遊んでいます。

幼保小のスムーズな連携を目的に始まった隣接するあさひがおか保育園と共に進める「あさひがおか幼稚園」も、20年目を迎えました。教育目標の『友だちいっぱい』『元気もりもり』『やる気まんまん』を大切に、今後も子供たちが健やかに成長していく幼稚園でありたいと思います。



▲昭和61年頃 第七幼稚園 園舎全景

8月1日より教育長が新たに着任しました



一人一人のかけがえのない子供たちのために

教育長
白石 高士

経
歴

昭和38年生まれ。
東京学芸大学卒業。
昭和62年東京都教育委員会採用。
杉並区立済美養護学校副校長、杉並区教育委員会事務局統括指導主事、
三鷹市立第三小学校校長、杉並区立済美教育センター所長、
杉並区教育企画担当部長、杉並区教育長。

日野市議会にて任命に関する同意をいただき、教育長を務めさせていただくことになりました、白石高士と申します。

日頃より、保護者の皆様、そして地域の皆様には本市の教育への深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

令和7年度、私たちは第4次日野市学校教育基本構想の2年目を迎えています。本構想の理念である「一人一人かけがえのない子供たちの今と未来をみんなであつくりつづけていく」日野市を実現するため、対話を大切にしたいと考えております。日野市教育委員会では、「すべての“いのち”がよろこびあふれる今と未来」に向けた教育を目指しています。そのためには、学校・家庭・地域が一体となり、子供たちの個性や多様性を尊重しながら、子供たちの成長を温かく見守る環境を創っていくことが不可欠です。対話を通じて、教育現場の課題を共有し、日野の教育のため、一步一步着実に取り組んでまいります。

これからも皆様と共に、子供たちの未来を照らす教育を実現するため、尽力してまいります。変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

ひのスポ! ひのカル! 活動中!!



日野市では、市立学校の子供たちがいろいろな文化・スポーツ活動を体験することができる新しい文化・スポーツの選択肢、「日野型地域クラブ活動ひのスポ! ひのカル!」を実施しています。

令和7年度は10月までの間に文化・スポーツ活動合わせて11プログラムを実施し、約140名の参加がありました。参加した子供たちからは「専門的な指導を受けることで更なる技術(体力)の向上につながった。」や「友達と一緒に楽しく参加ができた。」「今後もひのスポ! ひのカル!に参加したい。」という声が聞かれ、充実した活動ができた様子がうかがえます。「ひのスポ! ひのカル!」につ



ひのスポ! 男子バスケットボールの様子

いて詳しい情報を知りたい場合は、下記の二次元バーコードをご覧ください。



ひのスポ!ひのカル! ウェブサイト
二次元バーコード



ひのスポ! テニス(硬式)の様子

なお、「ひのスポ! ひのカル!」の開催、参加者の募集、申込方法などの情報は、保護者の方へHome & Schoolを通してお知らせをしております。お知らせが届いた際はご確認いただき、ご興味のあるプログラムにはぜひお申込みをお願いします。

問 教育指導課(☎042-514-8765)

わかば教室

わかば教室は、日野市在住で小・中学校に在籍し長期間の欠席状況にある児童・生徒に対して、安心して過ごせる学びの場を提供しています。また、人との関わりを通して、社会性や自立心の育成を目指しています。

わかば教室に通う児童・生徒は、常駐しているスクールカウンセラーとの相談により、個人の悩みや他者との関わりについてのアドバイスをもらうことで、いろいろなことに少しずつ積極的に取り組めるようになっていきます。



一人一人の得意なものを見つけ伸ばす時間『わかデミー』

自分と対話して、「自分が好きなこと、やりたいことは何か」を見つけ、「自分にあったやり方」で実践をしていく時間「わかデミー」。「子供が悩み考えている時間」が、自らの道を切り開いていく力になると考え、大切にしています。自分との対話や自己決定を踏まえた表現活動は、主体的な学びの基礎となります。



昆虫採集の様子

ソーシャル・スキルアップ・トレーニング

コミュニケーションスキルや社会的行動力を身に付けるため、授業の中でソーシャル・スキルアップ・トレーニングを実施しています。具体的には、ゲームやワークシートを使った活動を行っています。

保護者会の実施

わかば教室に通う児童・生徒の保護者に向けた保護者会を、年4回実施しています。個人面談や懇談会、講演会なども実施しています。

いろいろな行事を実施しています

わかば教室では、毎日の教室での活動以外にいろいろな行事も行っています。1学期には、春の校外遠足(多摩動物公園)、畑で収穫した野菜を調理する収穫祭、本の楽しさに触れる図書館訪問などを実施しました。2学期以降も、社会科見学(新聞社)、美術鑑賞教室、学習発表会などがあります。また、スポーツ大会も学期ごとに実施しています。どの行事にも子供たちは準備から積極的にに関わり、当日も多くの子供が参加しています。様々な行事を通して、人と関わる力や学ぶ力を育んだり、成功した喜びを実感させたりしています。



図書館訪問



わかば通信
二次元バーコード

オンラインでの相談も実施

わかば教室に来ることが難しい場合、「オンラインわかば」でわかば教室の様子を一部見たり学習の相談をしたりすることができます。また、児童・生徒や保護者の方のオンラインを活用したカウンセラーとの相談活動も実施しています。

問 教育センター「日野市わかば教室」(☎042-592-0863)

毎日歯みがきしていますか？

一般的に6歳～12歳にかけて乳歯が永久歯に生え変わります。生えたばかりの歯は未成熟で弱く、むし歯になりやすいです。また、友達と遊ぶときに甘いお菓子を食ったり、習い事や部活動のときにスポーツドリンクを飲んだりする機会も増えてくると思います。

甘いものを食ったり飲んだりした後に、歯みがきをしないと、むし歯になる危険性が高まります。むし歯にならないために毎日歯をみがきましょう！



問 健康課(☎042-581-0411)

教育指導課

新しい学習のかたち！ 学校図書館が進化しています

日野市では第4次日野市学校教育基本構想において、子供たちが未来を切り開く力を育むため、新しい教育の取組として探究的で深い学びを推進しています。その中心にあるのが、学校図書館の改革です。

これまでの学校図書館は「本を借りる場所」というイメージが強かったかもしれません。しかし、これからは子供たちが自ら課題を見付け、深く学びを追究する「学習センター」「情報センター」の機能を高めています。

この取組を支えるため、令和6年度から教育指導課に、市独自に探究学習アドバイザーを配置しました。さらに、全ての市立小・中学校に学校図書館司書を配置し、子供たちの探究的な学びをサポートしています。また、市立図書館との連携も一層強めており、学校図書館としての機能を高めています。

子供たちは、新しい学校図書館で様々な情報を活用し、仲間と協働しながら探究的な学習に取り組んでいきます。この学習を通して、これからの社会で必要となる「未来を切り開く力」を育んでいけるよう、今後も活用を推進していきます。

教育指導課(☎042-514-8799)



学校図書館司書による読み聞かせ



司書教諭と学校図書館司書が連携して設置した特設コーナー



学校図書館の本を活用した協働学習



市立図書館から貸し出しされた図書資料

ひのっ子ががんばっています

平山小学校・旭が丘小学校・七生緑小学校

小学校合唱団のコンクール結果

第92回NHK全国学校音楽コンクール

東京都コンクール小学校の部予選

金賞受賞 平山小学校 銀賞受賞 七生緑小学校

奨励賞受賞 旭が丘小学校

東京都コンクール小学校の部本選

金賞受賞 平山小学校

関東甲信越ブロックコンクール小学校の部

金賞受賞 平山小学校

全国コンクール小学校の部

銀賞受賞 平山小学校

大坂上中学校

男子ハンドボール部 関東大会出場

ハンドボール部男子が、都大会で準優勝し、2年連続で関東大会に出場しました。茨城県常総市で行われた関東大会では、開催地の優勝チームを相手に善戦し、わずか3点差で惜しくも敗れましたが、都代表としての実力を見せてくれました。

野球部 第76回多摩大会優勝

野球部が、多摩地区中学校野球大会で、決勝での接戦を制し、8年ぶりに優勝しました。多摩大会は多摩地域下の中学校200校余りが参加する、大規模かつ歴史ある大会です。今大会を優勝したことにより、都代表として千葉県で行われた第51回関東近県中学生選抜野球大会にも出場を果たしました。

日野第一中学校

陸上部 全国大会出場！

令和7年8月に沖縄県で行われた全日本中学校陸上競技選手権大会に、東京都代表として新坂空亜さん（女子走幅跳）、山本真央さん（女子800m）の2名が出場し、走幅跳では8位に入賞するなど、熱い夏を駆け抜けました！

野球部 都大会ベスト8！

地区予選を勝ち抜き、都大会に進出した野球部は、強豪を次々に打ち破り、見事ベスト8に入りました。どの選手も真っ黒に日焼けした姿はとても勇ましく、チーム一丸となって大会を盛り上げました。

吹奏楽部 3年連続金賞の快挙

吹奏楽部が、第65回東京都中学生吹奏楽コンクールにおいて、曲目「蒼き三日月の夜」を演奏し、金賞（B組）を受賞しました。今年度の受賞で令和5年から3年連続の金賞受賞を果たし、吹奏楽連盟より表彰されました。



企画展「明日に伝える戦争体験 戦後80年～平和をつなぐ」を開催しました

想像してみてください。戦争が起きると人々の暮らしはどう変わってしまうのか？空襲の恐怖は？子供たちを取り巻く環境は？

戦後80年がたった今、戦争のことが直接聞ける時代の終わりが近付こうとしています。今回は、子供や若い世代の方々が戦争を追体験し、戦争を自分事として考えるきっかけになればと思い、市民の方々から収集した戦争関連資料と聞き書きに基づいたストーリー仕立ての展示としました。

三沢中学校職場体験の皆さんに「自分が学芸員だったらどう伝えるか？」を考えて書いてもらった絵や文章が、「戦争が起きた過去」と「平和を希求する未来」とをつなぐ「未来へのバトン」の役割を果たしてくれました。当館ではこれからも平和のために戦争関連の展示を行っていきます。



問 郷土資料館(☎042-592-0981)

ふるさと文化財課

旧日野桑園 第一蚕室の特別公開

東京文化財ウィーク2025に合わせて、国登録有形文化財「旧農林省蚕糸試験場日野桑園第一蚕室」(通称「桑ハウス」)を公開し、解説ガイドを行います。11月2日(日)には、東京で唯一の養蚕農家である八王子長田養蚕さんの「糸繰り体験」を行います。是非お越しください。



糸繰り体験で作ったオブジェ

特別展「小泉八雲と勝五郎生まれ変わり物語」

『怪談』や『雪おんな』などで知られる小説家の小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は、「程久保の少年藤蔵が、となりの中野村(八王子市)の勝五郎に生まれ変わった」という江戸時代に起きた伝承について本を書き、1897年にアメリカとイギリスで出版して世界に広めました。地元に伝わる生まれ変わり物語や小泉八雲について紹介します。



ふるさと文化財課

旧日野桑園第一蚕室の公開

【場 所】日野市日野本町 6-1 仲田の森蚕糸公園内
【公開日時】11月2日(日)、8日(土)、9日(日)
いずれも午前10時～午後3時半
【参加費ほか】事前申込み不要・参加費無料
【問 合 せ】新選組のふるさと歴史館(☎042-583-5100)

特別展「小泉八雲と勝五郎生まれ変わり物語」

【会 期】開催中～11月30日(日)まで
【休館日】11月4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)
【入館料】大人200円、小中学生50円
【会 場】新選組のふるさと歴史館(☎042-583-5100)

令和7年度日野市子ども読書活動推進事業

絵本作家・さとうめぐみさんワークショップを開催しました！

令和7年6月29日(日)、平山季重ふれあい館にて、「絵本作家さとうめぐみさんワークショップ」みんなで楽しもう！パンのようちえんえんそくにいくの世界」を開催し、大人子供含め約80名の方が参加されました。

さとうさんのお話、チームまじよさんによる朗読劇、工作と、盛りだくさんの内容で絵本の世界を楽しみました。サイン会も開催され、絵本作家と直接触れ合える貴重な機会に、皆さんとてもうれしそうでした。「絵本の世界を楽しんでもらいたい。」というさとうめぐみさんの思いがあふれた、温かく、楽しい会になりました。



問 中央図書館(☎042-586-0584)

図書館

中央公民館青少年事業【日野自動車株式会社×中央公民館】

「体験してみよう！ユニバーサルデザイン」講座を開催しました

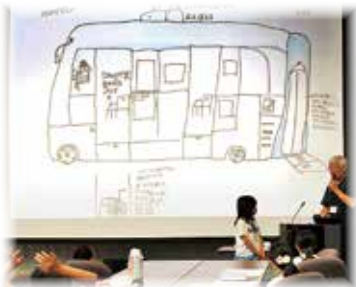
中央公民館では、令和7年8月6日(水)に青少年を対象に「体験してみよう！ユニバーサルデザイン」講座を開催しました。

講師や日野自動車株式会社の協力の下、車いすなどの体験を通して誰もが使いやすいデザインを一緒に考えました。車いす体験では、自動販売機での飲料水の購入や、バスへの乗降、スロープや段差を乗り越える体験をしました。

また、この体験に基づいて参加者が「自分が考えるユニバーサルデザイン」をテーマにイラストを描き、発表しました。

この講座を通して、誰もが利用しやすい生活環境を整えることの大切さを学びました。

問 中央公民館(生涯学習支援課)(☎042-581-7580)



生涯学習支援課